

中核市等における住民記録システム等のカスタマイズの例

資料12

番号	分類	件名	カスタマイズ内容、カスタマイズを必要とする理由	A市	B市	C市	D市	E市
1	区役所・出張所等の組織の違い/独自の条例による違い	未作成外字対象者一覧管区別出力	市出張所設置条例では、住民票の管区が出張所ごとに定められ、各出張所は管区の住民票に最終責任を負うこととされている。各出張所が、自ら最終責任を負うこととなる住民票の確認作業を行うため、エラーリストが管区ごとに出力されるようカスタマイズを実施。	○	×	×	×	×
2	区役所・出張所等の組織の違い/独自の条例による違い	転入通知エラーリストの管区別出力	同様	○	×	×	×	×
3	処理件数が多いことによる機能の追加	個人単位での記事入力	パッケージでは、世帯単位で特記事項を「記事」としてメモ書きすることができるが、個人単位でも特記事項をメモ書きしたい場合もあり、それを可能にするためにカスタマイズする。	○	×	×	×	×
4	処理件数が多いことによる機能の追加	相談リストへの介護認定区分出力	パッケージでは介護の資格の有無までは相談リストに表示されるが、認定区分も表示した方がスムーズな事務処理が行えるため、認定区分も表示されるようカスタマイズする。	○	△	×	×	×
5	処理件数が多いことによる機能の追加	印鑑情報確認一覧	婚姻等により氏が変わった場合、その氏を使った印鑑登録を職権で無効にする必要がある。その無効にする作業を行うためのリストを出力するカスタマイズ。なお、無効にした旨は本人に手紙で通知する。	○	×	×	○	×
6	処理件数が多いことによる機能の追加	発行保護申請	本人になりすまして印鑑登録・証明書交付申請をされることを防ぐため、本人から、これらの手続きを受け付けないよう、市役所に求められることがある。こうした処理停止については、パッケージ機能として搭載されているが、処理停止理由として「DV」「その他」等はあるが、「本人の申出」はない。そのため、処理停止理由として「本人の申出」を追加。加えて、期限付の処理停止申請である場合に、期限切れ間近の処理停止一覧を表示できるようにカスタマイズする。	○	×	×	×	×
7	処理件数が多いことによる機能の追加	方書表示一覧表	「〇〇マンション」が3階建てであったり、「××アパート」の部屋番号がA、B、…であったりした場合、「〇〇マンション501号室」や「××アパート201号室」というのは存在しない。そうした存在しない部屋番号を受け付けないため、「〇〇マンション」といった方書に「3階建て」といった内容を備考に記載することがある。その一覧表を出力するカスタマイズ。一覧表は編綴し、受付窓口で職員が使用する。	○	×	×	×	×
8	処理件数が多いことによる機能の追加	住民票写しへの世帯番号出力	住民票に関する問い合わせがあったとき、対象者(対象世帯)を容易に特定するため。	○	×	×	×	×
9	処理件数が多いことによる機能の追加	住民票差し替えリスト	前日届出のあった届出書を管区ごとに並べ替えるためのリストを出力するカスタマイズ。帳票名は汎用機時代からのもの。	○	×	×	×	×
10	処理件数が多いことによる機能の追加	コンビニ交付発行資格の画面表示	コンビニの自動交付機カード交付状況一覧に暗証番号ありの証明の種類(住基カードかマイナンバーカードか)を表示するようカスタマイズ。利用者の申請によって交付できる証明書の種類が異なるため、それらが確認できるようにするための改修。利用者からの問い合わせ時に利用。	×	○	×	○	×
11	処理件数が多いことによる機能の追加	差異しの仮更新メニュー	住民記録の本更新では、誤った更新をしたときに修正が大変であるため、仮更新の仕組みが用意されているが、仮更新をしている中で差異しをすると、修正したい箇所のみならず全ての箇所の再入力が必要になるが、修正したい箇所のみ再入力すれば良いようにカスタマイズ。	△	○	×	×	×
12	処理件数が多いことによる機能の追加	転出先(転入前)住所未作成外字保有者の一覧出力	パッケージでは、外字は氏名にのみ存在することを前提としているが、方書にも外字が存在しうるため、未作成外字対象者一覧のチェック対象に、転出先住所、転入前住所を含めるようカスタマイズ。未作成外字対象者一覧は、未作成外字が発生するたびに自動で発行される。	×	○	×	×	×
13	処理件数が多いことによる機能の追加	複数選択学区のアラート対応	複数選択学区の対象者に対して、転入学通知を印刷するときに出力する警告メッセージが、相談リストの印刷時に再び出力されないようカスタマイズする。	×	○	×	×	×
14	処理件数が多いことによる機能の追加	事前登録対象者抽出	本人以外から住民申請関係があった場合に、事前登録者が該当しないかを確認する作業として、カスタマイズを実施。住基のアクセスログから、事前登録対象者向けの通知を発行した件数を確認する。	×	×	○	○	×
15	処理件数が多いことによる機能の追加	実態調査対象者の取扱注意情報作成	取扱注意情報を一括アップロードする仕組みはあるものの、取扱注意情報の更新ではなく、取扱注意情報を個人に追加するだけの仕組みとなっているため、登録済みの実態調査対象データの終了日を処理日で更新した後に、アップロード対象を最新履歴として追加登録する仕様にカスタマイズを実施。	×	×	×	×	○
16	処理件数が多いことによる機能の追加	住民記録に係る取扱リストの支所別集計	パッケージの支所別集計は、入力場所の情報で集計しているが、本庁での異動入力処理を行うため、受付支所の情報が異動情報に登録されない。そのため、異動処理を行う際に、受付場所情報を任意項目に登録する運用を行い、この際に登録した受付場所情報毎に、異動集計を作成できるように対象抽出ロジックのカスタマイズを実施。	×	×	×	×	○
17	処理件数が多いことによる機能の追加	不在住証明書	住民の不在住を証明する不在住証明書を発行することが実務上行われているが、法令上のものでなく、パッケージにないため、システムから不在住証明書を発行できるようにカスタマイズする。	○	×	×	×	×
18	処理件数が多いことによる機能の追加	印鑑登録職権回復対象者抽出	印鑑登録をしていたものを職権回復した場合、印鑑登録を回復する運用をしているため、対象者をバッチ処理にてデータ抽出するカスタマイズ。EUCでも対応可能。	×	×	×	○	×
19	文言・体裁の修正	未作成外字の変更	転入した個人名に外字が含まれ、その外字が未作成の場合、パッケージでは「!」が表示されるが、従来、未作成外字は異なる記号(「階段」「■」)で表示しており、庁内でもそれが浸透していることから、カスタマイズする。	○	○	×	×	×
20	文言・体裁の修正	備考欄履歴の方書修正の文言修正	備考欄の「職権修正等」の事由ごとの方書修正の記載方法について、パッケージでは「方書『…』から『…』へ職権修正」と表示されるのを、「職権修正、方書『…』から『…』へ修正」と表示されるようカスタマイズする。	○	×	×	×	×
21	文言・体裁の修正	帳票への文言修正	パッケージでは、帳票に「上記の事項は、住民票に記載された事項と相違ないことを証明します。」と表示されるが、「上記の事項は、住民票の原本に記載されていることを証明する。」と表示されるようカスタマイズする。	○	×	×	×	×
22	文言・体裁の修正	改製原住民票	改製原住民票を従来の帳票レイアウトに修正し、出力するようにする。	○	△	○	×	○
23	文言・体裁の修正	相談リストの文言・体裁修正	相談リストの文言・体裁を修正する。(「相談リスト」という表題を「異動確認リスト」にし、個別記載欄の罫線を太線に変更するなど)	○	×	×	×	×

番号	分類	件名	カスタマイズ内容と、カスタマイズを必要とする理由	A市	B市	C市	D市	E市
24	文言・体裁の修正	印鑑登録証明書通称表示変更	外国人などの通称の印鑑登録証明書への表示については、パッケージでは備考欄に表示されるが、氏名欄に表示を希望する人も多いため、「通称」として、氏名欄に通称が表示されるようカスタマイズする。	○	×	×	×	△
25	文言・体裁の修正	印鑑証明書のレイアウト変更	パッケージでは、印鑑証明書はA4縦だが、A4横で発行されるようカスタマイズ。	×	○	×	×	○
26	文言・体裁の修正	住民基本台帳の記録に関する調査書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	×	○
27	文言・体裁の修正	世帯主変更通知書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	○	○
28	文言・体裁の修正	世帯主変更依頼書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	○	○
29	文言・体裁の修正	転入通知未着照会書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	○	○
30	文言・体裁の修正	住民票記載事項証明	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	○	○
31	文言・体裁の修正	誘導連絡票	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	×	×
32	文言・体裁の修正	住民票コード通知書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	○	○
33	文言・体裁の修正	住民票写し	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	○	○
34	文言・体裁の修正	支援措置期間抹消のお知らせ	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	○	×
35	文言・体裁の修正	交付通知書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	×	×
36	文言・体裁の修正	個人番号等書換通知書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	×	×
37	文言・体裁の修正	世帯票改製原住民票	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	×	○
38	文言・体裁の修正	住民異動届受理通知書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	×	○
39	文言・体裁の修正	転出証明書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	×	○
40	文言・体裁の修正	戸籍附票照会書	帳票において、レイアウト等を大きく変更するものではないが、市の固有文言を修正している。	×	×	○	○	○
41	文言・体裁の修正	個人情報等確認帳票	住民票の内容(国保、年金、介護、後期、児童手当等、選挙の情報)に加え宛番号、世帯番号、住民票CD、個人番号、住基カード、市民カード、個人番号カード、学校区、選挙区、DV及び発行制御情報、印鑑登録情報等を記載することにより、個人情報及び資格情報等を確認できる帳票をカスタマイズにより作成し、受付や照会等様々な業務に利用している。	×	×	×	○	×
42	文言・体裁の修正	各帳票のレイアウト変更	各帳票について、市条例及び既存帳票にあわせて、レイアウトと文言の変更を実施。(カスタマイズ扱いでなく初期適用として対応。)	×	△	×	×	○
43	他のシステムとの連携	他システムへの住民記録情報連携機能	システム間の連携基盤が地プラ準拠ではないため、システム同士を連携させるためにはカスタマイズが必要。	○	×	×	○	△
44	他のシステムとの連携	異なるOS間での転送連携機能	住民記録システムと介護・障害等の福祉系システムとで異なるOSを採用しているため、連携が必要となり、カスタマイズが必要。	○	×	×	×	×
45	他のシステムとの連携	連絡先対応	パッケージでは、住民記録システムと国保システムの連携において、連絡先電話番号まで同期されてしまうが、個人情報の目的外利用を防ぐほか、同一人についても住民記録システムと国保システムで異なる連絡先を保存しておきたい場合があることから、連絡先電話番号については両システムで同期されないようにする。	○	×	×	×	×
46	他のシステムとの連携	証明書連携機能	住基カードによるコンビニ交付システムが別のベンダの製品であったため、異なるベンダ間の連携を行うためカスタマイズ	×	○	×	○	○
47	他のシステムとの連携	市内住所方法情報削除対応	住基システム、住基ネットと連携する間にあるゲートウェイ(パッケージ)に、方書を保持しないため、連携する際に、方書を削除するようカスタマイズをしている。	×	×	○	×	×
48	他のシステムとの連携	住基異動情報福祉連携ファイル作成	福祉システムとリアルタイムで連携するためのカスタマイズ。	×	×	○	○	×
49	他のシステムとの連携	住基異動情報国保連携ファイル作成	国保システムとリアルタイムで連携するためのカスタマイズ。	×	×	○	×	×
50	他のシステムとの連携	住基異動情報税連携ファイル作成	税システムとリアルタイムで連携するためのカスタマイズ。	×	×	○	○	×
51	他のシステムとの連携	国保個別記載情報取込	国保システムの導入の際に、地域情報プラットフォームの対応をしていなかったため、別ベンダの国保システム連携を行うためのカスタマイズ。	×	×	○	×	×
52	他のシステムとの連携	年金個別記載情報取込	国保システムの導入の際に、地域情報プラットフォームの対応をしていなかったため、別ベンダの年金システム連携を行うためのカスタマイズ。	×	×	○	×	×
53	他のシステムとの連携	被災者支援システム向けデータ作成	被災者支援システムと情報連携をするためのデータを作成するカスタマイズ。	×	×	○	○	○
54	他のシステムとの連携	臨時福祉給付金住記ファイル作成	臨時福祉給付金と情報連携をするためのデータを作成するカスタマイズ。(現在は給付金自体が廃止されたため、使用をしない。)	×	×	○	○	×
55	他のシステムとの連携	保険衛生データ連携ファイル作成	保健衛生関係のシステムが地域情報プラットフォーム準拠ではないため、カスタマイズ。	×	×	○	○	×

番号	分類	件名	カスタマイズ内容と、カスタマイズを必要とする理由	A市	B市	C市	D市	E市
56	他のシステムとの連携	保険衛生整合性データ作成	保健衛生関係のシステムが地域情報プラットフォーム準拠ではないため、カスタマイズ。	×	×	○	○	×
57	他のシステムとの連携	ホスト移行等システム向け異動データ作成	ホストシステムから移行した際に、各課に割り振れなかったが必要な機能が数個あったため、「ホスト移行等システム」を個別に整備している。当該システムに送付するためのカスタマイズ。	×	×	○	○	×
58	他のシステムとの連携	ホスト移行等システム向け個人データ作成	ホストシステムから移行した際に、各課に割り振れなかったが必要な機能が数個あったため、「ホスト移行等システム」を個別に整備している。当該システムに送付するためのカスタマイズ。	×	×	○	○	×
59	他のシステムとの連携	学齢簿システム向け異動データ作成	地域情報プラットフォーム準拠ではなく、異なるベンダのシステムに連携する必要があるためのカスタマイズ。	×	×	○	○	×
60	他のシステムとの連携	統合DB向け住基情報ファイル作成	実際には現在使用してない。	×	×	○	×	○
61	他のシステムとの連携	住宅管理向け住記異動累積ファイル作成	市民住宅向けの住宅管理システムに、住民の異動情報等を提供するためにカスタマイズを実施。同一ベンダであるが、住宅管理システムが古いために、パッケージ標準での情報連携が出来ない状況。	×	×	○	○	×
62	他のシステムとの連携	広域連合介護システム向け連携ファイル作成	広域連合で構築しているシステムとの連携のためのカスタマイズを実施。	×	×	○	×	×
63	他のシステムとの連携	広域連合介護システム向け整合性ファイル作成	広域連合で構築しているシステムとの連携のためのカスタマイズを実施。	×	×	○	×	×
64	他のシステムとの連携	介護個別記載情報取込(広域連合介護システム対応)	広域連合で構築しているシステムとの連携のためのカスタマイズを実施。	×	×	○	×	×
65	住基担当課の事務範囲の違い	転入学通知書	学齢の子どもがいる世帯が転入・転居したときに、学区に従って転入学すべき小学校・中学校と学年を示した「転入学通知書」を交付することが実務上、行われている。保護者は「転入学通知書」を学校に持参し、転入学手続を行うが、これは法令上求められている手続ではないため、パッケージになく、カスタマイズが必要。	○	○	×	×	×
66	住基担当課の事務範囲の違い	転入学通知書出力一覧表	転入学通知書の所管課である学務課が使用するため出力している。	○	×	×	×	×
67	住基担当課の事務範囲の違い	住所証明書	軽自動車税申告書の添付書類として必要な住所証明書は、パッケージでは税務システムから発行できるが、市においては住基担当課が発行することから、住民記録システムから発行できるようカスタマイズを実施。	○	×	×	○	×
68	住基担当課の事務範囲の違い	介護受給資格証明書	転出先でも介護受給資格の情報が引き継がれるよう、転出時に自動で介護受給資格証明書を発行できるようカスタマイズ。	×	○	×	×	×
69	住基担当課の事務範囲の違い	介護認定状態項目を出力	介護の表示について、パッケージ標準では資格有、無だけであったが、受給している場合受と表示するようカスタマイズ。	×	○	×	×	×
70	住基担当課の事務範囲の違い	住居表示証明書	住居表示等変更証明書を履歴管理し、過去時点の証明書の発行を可能とする。	×	○	×	×	×
71	住基担当課の事務範囲の違い	区画整理(事前・事後通知)対応	区画整理の対象者において、事前通知を出す手続のためのカスタマイズ(事後通知を出す機能はパッケージにあり)	×	×	○	×	×
72	住基担当課の事務範囲の違い	市独自の統計資料作成	半年に一度住民基本台帳人口を公表するための資料作成のためのカスタマイズ。	×	×	○	○	×
73	独自の条例による違い	印鑑手帳とカードの同時保持の制御	条例では、印鑑手帳とカードを両方保持することを許していないため、印鑑手帳保有者が、住民票の写し発行用にカードを作成できないように制御する。(カードに印鑑登録証と住民票の写し発行用の2つの機能を持たせることができるが、印鑑手帳を保有している場合は手帳と引換にカードを交付する。)	×	×	×	×	○
74	統計業務への活用	入居状況調べ	都道府県から、特定の団地の世帯数、男女別の人数情報を毎月報告することを求められているため、その情報を出力するため、カスタマイズする。	○	×	×	○	×
75	統計業務への活用	県報告用データ抽出	毎月都道府県に住民基本台帳人口を報告するためのデータを抽出するためのカスタマイズ。	×	×	○	○	×
76	統計業務への活用	一人世帯一覧表	独居老人数を把握するために、一覧表を作成するカスタマイズを行った。(現在は、高齢者関係システムを更改する際に把握出来るようにしたため、不要なカスタマイズに)	×	×	○	×	×
77	統計業務への活用	印鑑登録異動月計表	パッケージでは、印鑑登録の異動について増減事由の記載が無かったため、レイアウトに増減分の合計欄等を追加し、集計を行うように改修。	×	×	×	×	○
78	カスタマイズの修正	住所証明書の外国人通称名対応	住所証明書のカスタマイズに不都合が生じたため、修正するためにカスタマイズを行う。(パッケージの不都合はベンダの責任だが、仕様書の不備によるカスタマイズの不都合は発注者側の責任となり、修正のため追加カスタマイズが必要となる。)	○	×	×	×	×
79	カスタマイズの修正	介護受給資格証明書の認定年月日空白対応	介護受給資格証明書のカスタマイズに不都合が生じたため、修正するためにカスタマイズを行う。(パッケージの不都合はベンダの責任だが、仕様書の不備によるカスタマイズの不都合は発注者側の責任となり、修正のため追加カスタマイズが必要となる。)	×	○	×	×	×
80	カスタマイズの修正	介護受給資格証明書の認定年月日空白対応申請中の対象者の認定情報の出力対応	介護受給資格証明書のカスタマイズに不都合が生じたため、修正するためにカスタマイズを行う。(パッケージの不都合はベンダの責任だが、仕様書の不備によるカスタマイズの不都合は発注者側の責任となり、修正のため追加カスタマイズが必要となる。)	×	○	×	×	×
81	カスタマイズの修正	住基ネットコミュニケーションサーバへの異動事項詳細事項対応	住基ネットコミュニケーションサーバへ詳細事項が連携されない事象が発生したための、故障対応案件。	×	○	×	×	×
82	その他	印鑑番号とカード番号の管理	印鑑登録番号とカード番号を別体系で運用しており、印鑑番号欄・カード番号欄にはそれぞれ別の値を入力する必要があるため以下のカスタマイズを実施。 ①印鑑登録(照会・回答)の際、カード番号欄の初期値を、ブランクとする。 ②引換え交付の際、登録用印鑑番号の初期値を、運用中の印鑑番号と同一とする。 ③カード保持者が印鑑登録(即日、照会・回答)を行った場合、既存カード番号と入力したカード番号が一致するか否かをチェックする機能を追加。	×	×	×	×	○
83	その他	チェックデジット変更	自治体内の複数のシステム間で個人・世帯を同定するため、各個人・世帯に個人番号(マイナンバーとは異なる)・世帯番号が割り振られており、パッケージでもその番号とチェックデジットを決めるルールが定められているが、そのルールは、パッケージ導入前のルールと異なっている。技術的には、パッケージのルールに従って、全システムの個人番号・世帯番号とチェックデジットを全て振り直すことも可能であるが、混乱をもたらすおそれがあり、かつ、大したカスタマイズでもないことから、残している。	○	○	○	×	×